



住みよい町づくり

■社会福祉	73
■町立病院	79
■あけぼの	83
■診療所	86
■保健センター	87
■電算システム	89
■環境保全	90
■水道施設	93
■污水处理施設	101
■交通・通信	103
■住宅	112
■集会所	113

社会福祉

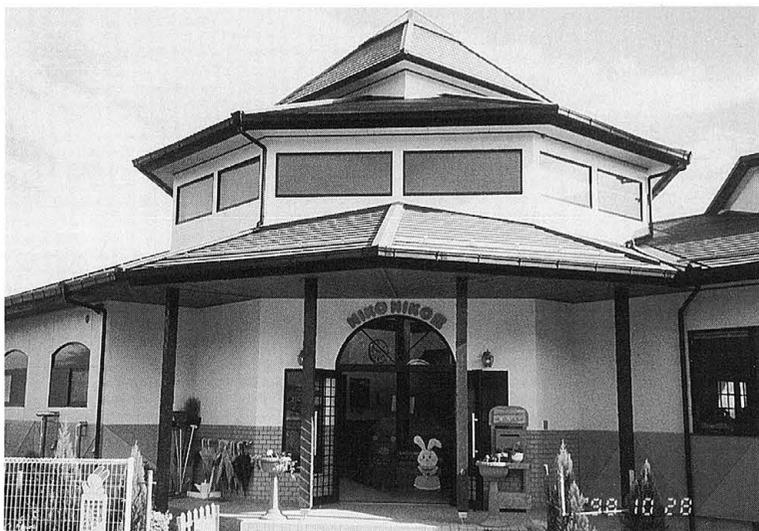
事業説明

(目的・効果)

(目的) 次代を担う児童が健やかに生まれ育つための環境づくりが児童福祉の立場から緊急の課題となっている。これらに対処するため、児童の健全育成の拠点として、豊かな自然の中で、野外活動等行う事業を行う。

(活動方針) ①児童の健全育成をはかる②地域に根ざした児童館活動をすすめる③地域との連携をはかる④異年齢交流をすすめる

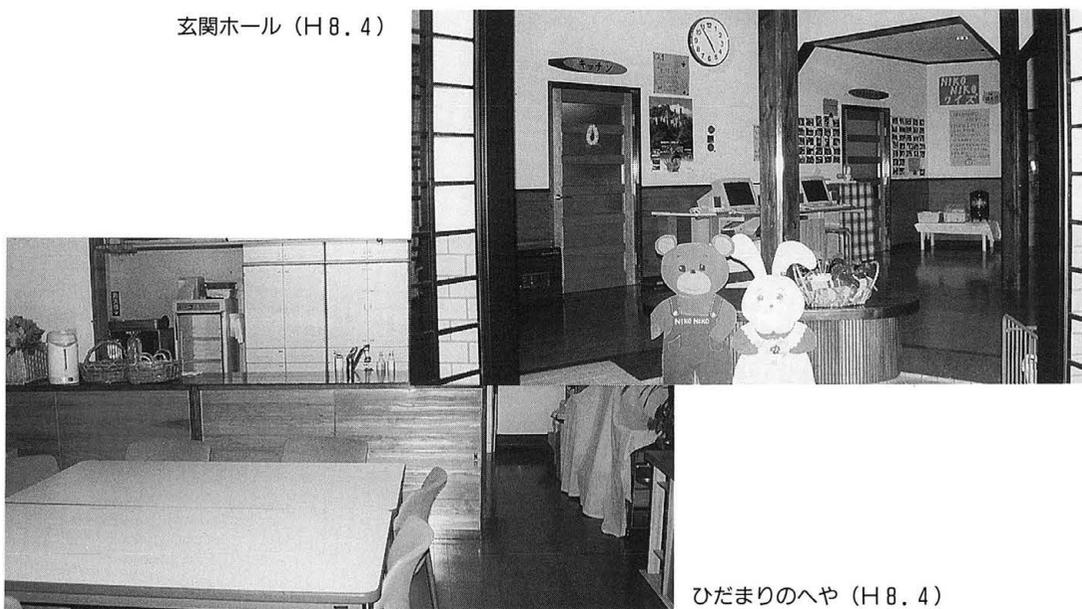
(活動状況) 放課後児童対策事業、ころころクラブ(親子クラブ)、たいそうザウルス(たいそうクラブ)、ささゆり荘との交流、こども会



NIKO NIKO 館外観 (H8.4)

名称：NIKO NIKO 館
床面積：259.13㎡
建築年度：平成7年度
事業費：50,270千円

玄関ホール (H8.4)



ひだまりのへや (H8.4)



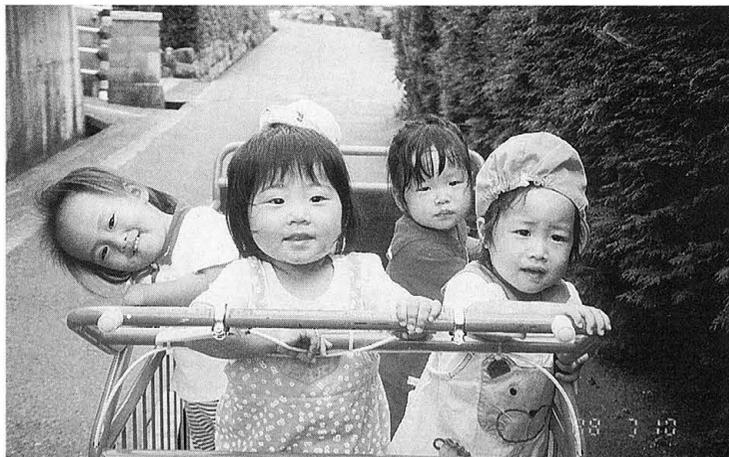
そらのへや (H8.4)

やまのへや (H8.4)



図書コーナー (H8.4)

乳児保育 (H8.4)



移動動物園が来たよ (H10)



体験学習 (H9)

高校生のお兄ちゃんと遊びました。

第22回くまっこまつり (H9.10)

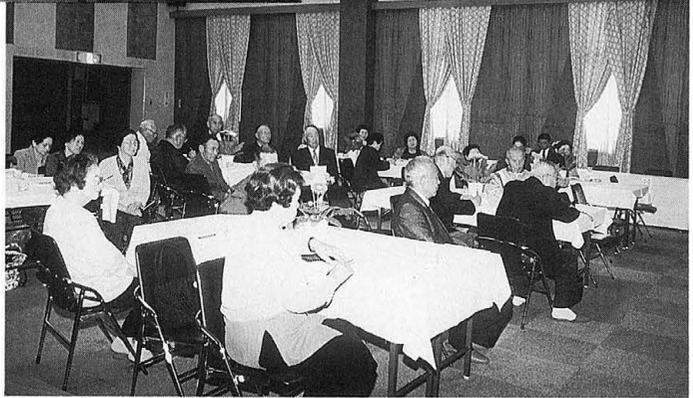


ステキなテーブルクロスのかかったレストランでの食事

ファミリー参観日 (H10)



久万町老人クラブ連合会総会
(H10. 5)



特別養護老人ホーム 「久万の里」整備事業

心豊かな自立をめざして

お年寄りが住み慣れた地域で安心して心豊かな生活を送ることが出来るように、老人福祉施設と在宅福祉サービスの機能的な連携により効果的なサービスの提供に努める。



設置主体：社会福祉法人 喜久寿
名 称：特別養護老人ホーム
「久万の里」

所 在 地：愛媛県上浮穴郡久万町
大字菅生3番耕地

580-24

土地面積：13,715㎡

建物面積：2,598㎡

定 員：入所 50名

ショート 20名

デイサービス 25名

開設年月：平成3年7月1日

総事業費：749,594千円



健康まつり開会式
(H9.3)



健康まつり血圧測定
(H9.3)



健康まつり展示
(H9.3)



「人権尊重の町」宣言 (H4.9)

久万町では、平成4年度「人権モデル地区」に指定されたことを契機として、日本国憲法の保障する基本的人権の精神が町民全体に浸透し、人権の共存する明るく、住みよい差別のない国際社会にふさわしい豊かな町づくりのため、久万町を「人権尊重の町」とする宣言を採択した。



久万町立入野福祉館 (H7.3)

隣保館を新築することにより地区内はもとより周辺地域を含めた地域住民のコミュニティづくりの拠点として、また、生活や文化の向上をはかることを目的に設置した。現在は、館長、主事、相談員3名が勤務している。隣保館の諸活動をとおして国民的課題である同和問題、部落差別の解消にむけて取り組みをつづけている。



追悼式 (H10.10)

町立病院

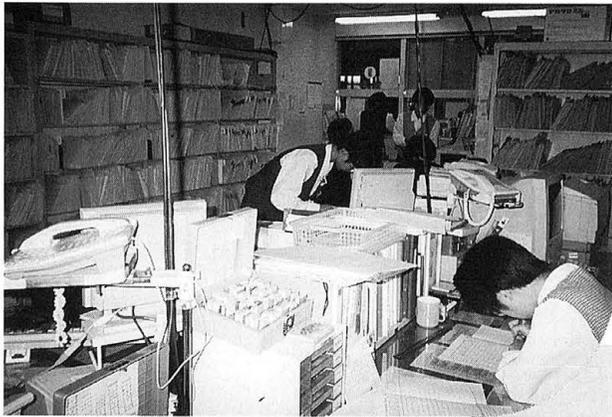


病院全景

介護保険制度創設に向かって、その基本理念とする地域包括ケアシステムを創設する役割が各市町村にかかってこようとしている。この時期に全国国保診療施設協議会主催の第36回全国国保地域医療学会が松山市において開催され、矢野侃夫院長が会長を務めた。



(H8.10)



事務室



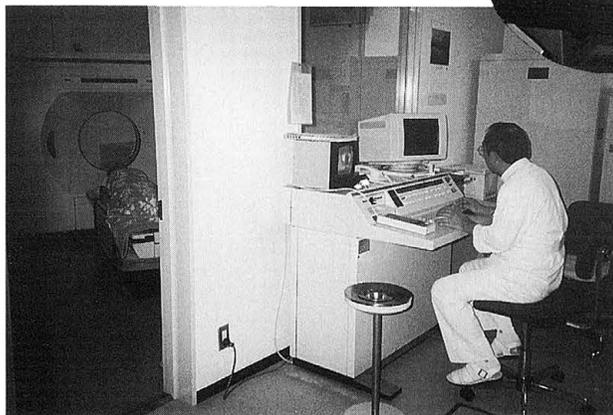
診療室



医師住宅、看護婦寮

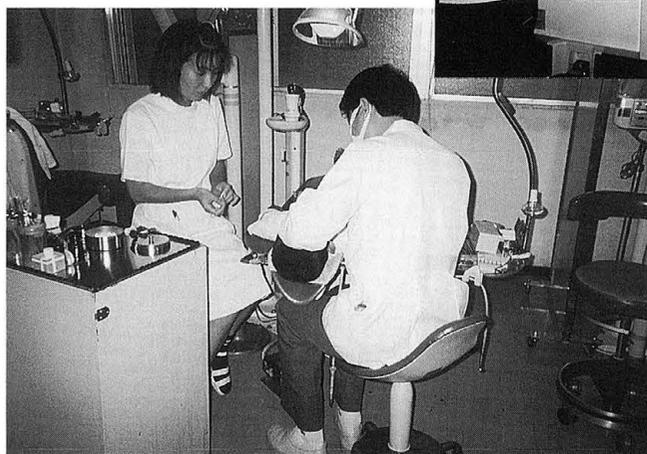


検査室



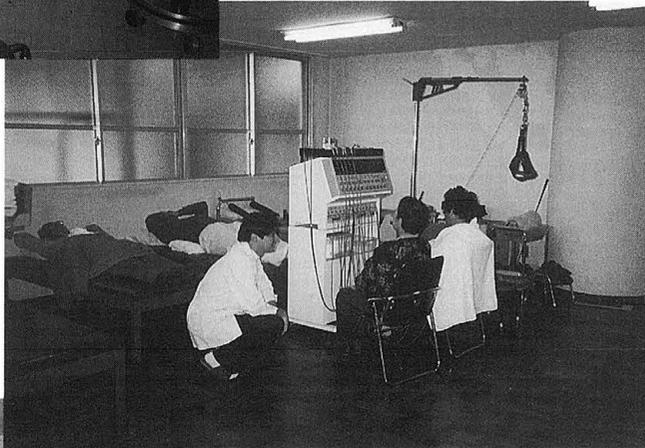
放射線室 (CT 撮影)

病棟配膳



歯科

リハビリ室



看護婦詰所



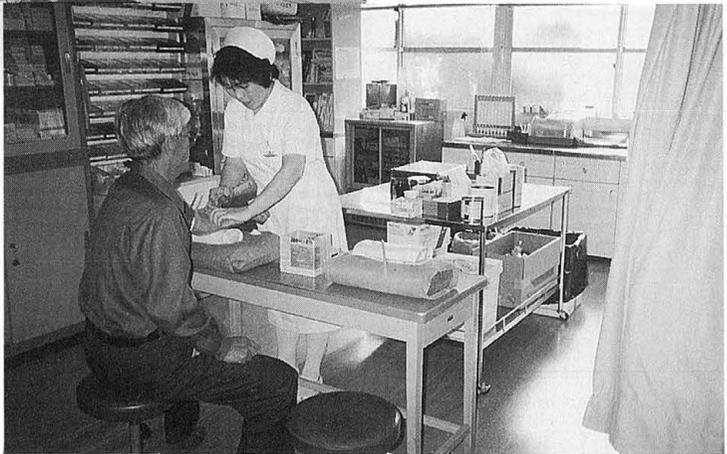
病室



厨房



薬局



中央処置室

あけぼの



久万町立老人保健施設
あけぼの (H10. 7)

この施設は、高齢者等が病院での急性期の治療を終え病状が安定期にあり、治療よりむしろ看護や介護・リハビリテーションを必要とする者等を対象とし、要介護高齢者に医療ケアと生活サービスを提供し、高齢者等の自立と家庭復帰を図ることを目的とし訪問看護ステーションを併設し、サービスの向上に資する。

総事業費 83,952万円



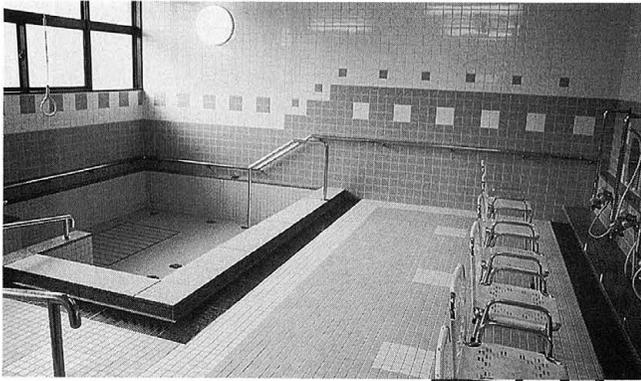
ロビー (H10. 7)



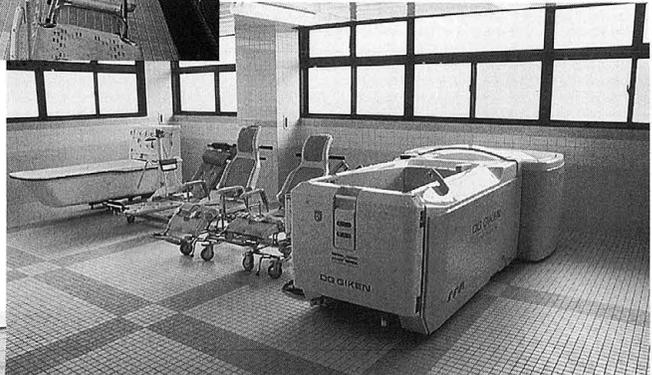
機能訓練室・デイケアルーム (H10. 7)



食堂 (H10. 7)



一般浴室 (H10. 7)



特殊浴室 (車椅子・寝たきり用入浴装置)
(H10. 7)

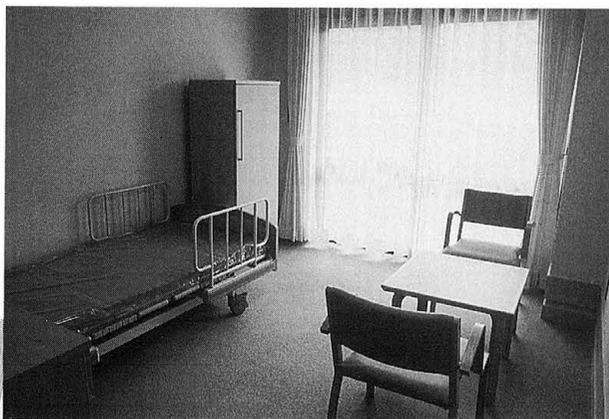


特殊浴室 (一般浴併用)
(H10. 7)



ダイニングルーム (一般用・痴呆専用)
(H10. 7)





療養室（個室・2人部屋）（H10. 7）



談話室（H10. 7）



老人保健施設あけぼの落成式典（H10. 6）

医療と連携 サービス向上へ

ヒノキふんだん
ぬくもりを演出

久万 老健施設 来月オープン

町立病院に併設された久万町の老人保健施設「あけぼの」

二階建て、約千九百八十平方メートル、一般療養室、二人個室、四人個室、機能訓練室、デイズルームや特殊浴場、幅広い専用品販売があるほか、在宅介護支援センター、在宅訪問看護センターを備える。

一般療養室はトイレ備えて、一部の機能訓練室などは、夜間対応可能な体制で、内夜には可動扉入り方等のヒキ材を取り入れ、のびのびと歩行し、杖や歩行補助具が不要となるよう、歩行補助具を千八百円程度で貸出する。職員に可動歩行杖が「可動歩行杖」の名称で、施設の名称を「あけぼの」の名称で、職員に「あけぼの」として紹介された。

平成十七年七月、ヒノキふんだんが、久万町の老人保健施設「あけぼの」の落成式典を開催し、約千九百八十平方メートル、一般療養室、二人個室、四人個室、機能訓練室、デイズルームや特殊浴場、幅広い専用品販売があるほか、在宅介護支援センター、在宅訪問看護センターを備える。

平成十七年七月、ヒノキふんだんが、久万町の老人保健施設「あけぼの」の落成式典を開催し、約千九百八十平方メートル、一般療養室、二人個室、四人個室、機能訓練室、デイズルームや特殊浴場、幅広い専用品販売があるほか、在宅介護支援センター、在宅訪問看護センターを備える。

老人保健施設落成式新聞記事（H10. 6）

診療所



直瀬診療所 (H10. 10)



医師住宅



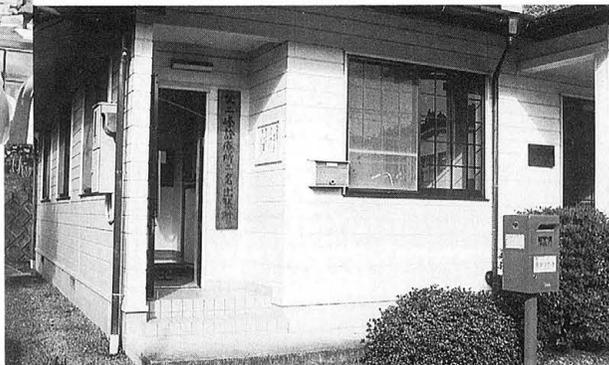
畑野川診療所 (H10. 8)



平成10年4月から赴任された菅昇先生の診察
(H10. 5)

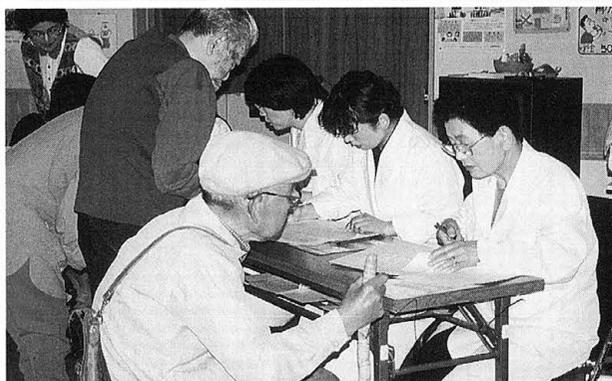
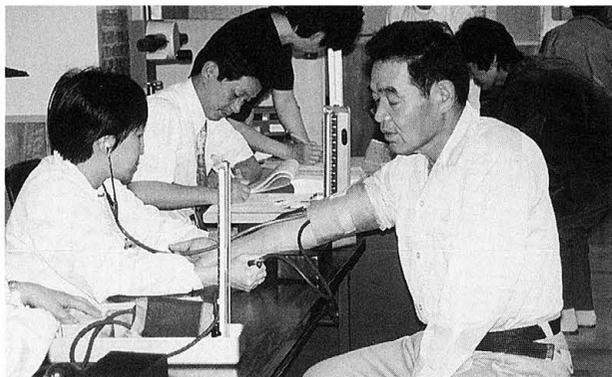


父二峰診療所 (H10. 11)



父二峰診療所二名出張所 (H10. 11)

保健センター



保健センターでの住民総合検診（H10. 5）

久万町保健センターでは、住民を対象とした各種検診を毎年実施している。

平成10年度実施内容は、基本検診、胸部レントゲン検診、各種ガン検診等を合わせて行う総合検診が保健センターにて3回、各地域の公民館等で12回。レントゲン車による結核・肺ガン巡回検診が1回（2日に分けて）。各種ガン検診及び骨粗しょう症検診が保健センターにて各1回実施された。

基本検診は対象者3,554人に対し2,323人が受診、受診率65.4%。胸部レントゲン検診は2,273人受診の64.0%。胃ガン検診は720人受診、20.3%。大腸ガンは587人受診、13.9%。婦人ガン検診では対象者2,329人に対し子宮ガン検診434人受診の18.6%。乳ガン検診は439人受診で19.5%の受診率である。（9年度実績）

平成10年7月6日、久万町保健栄養推進協議会「たんぼぼクラブ」設立総会が保健センターにて開催され、多数の会員、来賓のもと正式な会として発足。新たな活動を始めた。

会員数52名。30歳代から70歳代までの幅広い年齢層からなり、食から健康を考える実践活動として毎月2回調理実習・講演会等を実施、実技を学びリーダーとして各地区で活躍中。食生活の改善の知識を身近な人へと伝えていく地道な活動とともに「健康まつり」などで試食会を行い、広く一般住民に食の大切さを訴えている。今後はさらに要介護者に対する給食支援等のボランティア活動にも力を入れていく予定。



「たんぼぼクラブ」設立総会後の料理講習（H10. 7）

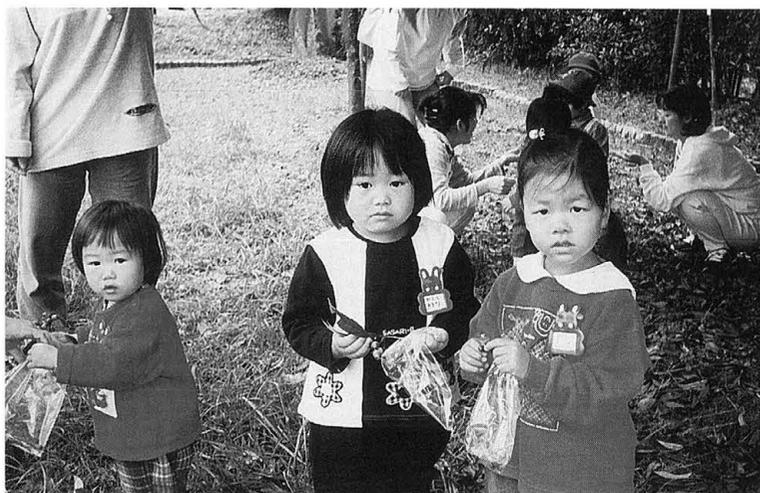
育児教室「さくらんぼ」



赤ちゃんとママのミニミニ運動会 (H10, 9)

赤ちゃん体操の後、お母さんのストレスの解消法を紹介してもらったり、手作りおもちゃを作ったり、離乳食の悩みを話してもらったり、ミニミニ運動会を開いたり毎回楽しく育児について考えたり、親子でスキンシップができる内容を計画し、育児不安の解消と育児仲間づくりを図っている。

乳幼児学級「ぶちとまと」



「秋空の下でいっぱいあそぼ」どんぐり拾い (H10, 10)

た親子が他の親子とふれあい交流を図る中で仲間づくりの輪を広げることを目的として年間9回程度開催している。園長先生のお話・プール遊び・親子絵本劇場・ピクニック・幼稚園一日入園・お母さんたちの手作りクリスマスなど内容豊富です。お母さんの子育て学習の機会にもと考えている。

育児教室「さくらんぼ」は、生後3か月～1歳過ぎまでの親子が対象で「ゆったり、のんびり、おしゃべりをしながら“子育て”をみんなでいっしょに考えましょう。」と平成9年度から始めた教室である。2か月に1回保健センターで開催している。毎回15組程度のお母さんと赤ちゃんが参加して、自己紹介・

乳幼児学級「ぶちとまと」は平成4年度からスタートした親子の遊びの教室で、平成8年度からは教育委員会と合同で開催している。

子供とのかかわり方、遊び方がわからない母親や近くに同年齢の子供がいない親子などが増えている今日、遊びを体験する中で、子供へのかかわり方を学んだり、孤立した

電算システム



平成元年3月（当初システムの火入式）



平成10年3月（更新システムの火入式）

豊かな自然や歴史的文化的資産を後世に継承することを目的として、平成4年12月「久万町みどりのふるさと環境条例」を制定した。平成7年12月には菅生から直瀬にかけての県道沿線を景観モデル地区第1号に指定した。



(H7.12)



「環境美化の日」清掃活動

平成6年6月に施行された久万高原美化推進条例に基づき、毎月、第4土曜日を環境美化の日に設定し、町内全域の清掃活動を行い、環境美化に努めている。

上・下流 連携策探れ

久万・全国分水嶺サミット閉幕

9.9.12 愛媛

上浮穴郡久万町で開かれていた「全国分水嶺サミット」（久万町主催、全国分水嶺市町村協議会共催）は11日、約500人が参加してシンポジウムが開かれた。自然環境保全のための支援拡大要望などを盛り込んだ共同宣言を採択して、2日間の日程を終えた。



上流と下流の連帯と支援策などについて意見を交わしたシンポジウム

農村観光や森林交付税考える

シンポジウムは「上・下流の交流と連帯」がテーマ。久万町は「上流の源水をはくま、宮口偏連、早稲田大教員会（徳島市）事務局長、授（国土審議会専門委員）武井糸、水きれいにするをコーディネートに、泉会（松山市）代表、縣崎克明、明浦ダムの源流域町村に

対し、千円募金運動をしている事例を紹介、「上流の頑張り下流は手をまねいていいの？」と答えた。武井さんは「石川川上流地域も活気なくさびしい。だが、三年前の洪水以来、上流域に対する下流住民の関心は高まっている」と述べた。

巴、興生輝学術推進講師、河野修・久万町長の各パネリストが意見を交わした。この中で真良さんは、早稲田ダムの源流域町村に

対し、千円募金運動をしている事例を紹介、「上流の頑張り下流は手をまねいていいの？」と答えた。武井さんは「石川川上流地域も活気なくさびしい。だが、三年前の洪水以来、上流域に対する下流住民の関心は高まっている」と述べた。

武井さんは「石川川上流地域も活気なくさびしい。だが、三年前の洪水以来、上流域に対する下流住民の関心は高まっている」と述べた。

武井さんは「石川川上流地域も活気なくさびしい。だが、三年前の洪水以来、上流域に対する下流住民の関心は高まっている」と述べた。

武井さんは「石川川上流地域も活気なくさびしい。だが、三年前の洪水以来、上流域に対する下流住民の関心は高まっている」と述べた。

第10回全国分水嶺(界)サミット (H9.9)

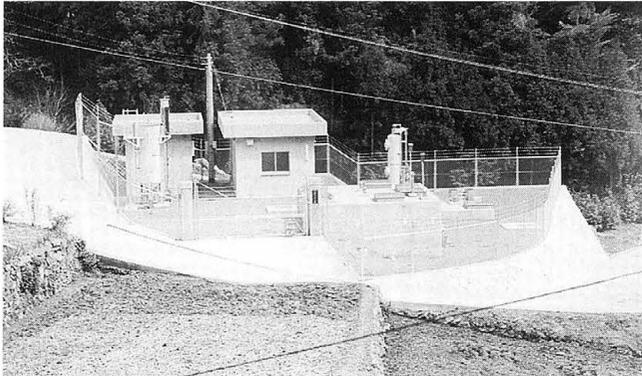


記念講演・浜 美枝

水源地域の環境保全と下流域との交流を考える「全国分水嶺(界)サミット」が、平成9年9月10、11日上浮穴産業文化会館で行われた。全国の分水嶺所在自治体21町村が集い、上下流域の連携と自然環境保全のための支援拡大要望などを盛り込んだ共同宣言を採択した。

水道施設

父野川簡易水道施設整備事業



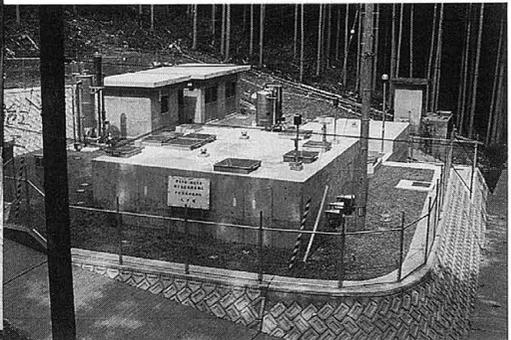
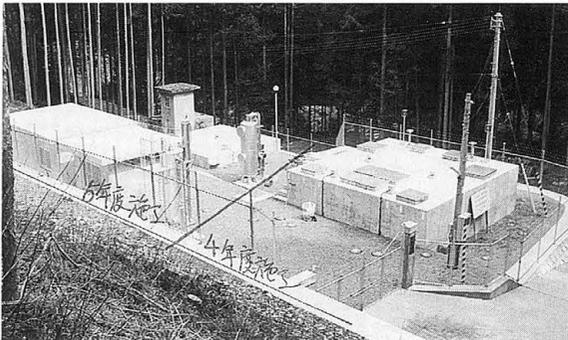
施工年度	平成2年度（単年度事業）
総事業費	222,255千円
	国費 72,000千円
	県費 10,050千円
	起債 125,300千円
父野川浄水場	1施設 36.9m ³ /日
父野川導水管	L=969.8m
父野川送水管	L=339.8m
電気計装設備	1式
父野川配水池	1施設 V=36m ³
配水管路	L=5,248.8m

場 所：久万町大字父野川
竣工年月：平成3年3月

事業説明（目的・効果）

父野川地区は、区域内人口123人で、生活用水は主に渓流水を利用していたが、降雨時には濁度や色度により飲料水としては適さない状況になり、又、近年の生活様式の変化に伴い水道施設の要望が高まり、平成2年度事業として建設を着工し完成した。

中村簡易水道施設整備事業



事業説明（目的・効果）

中村簡易水道は、昭和37年に、西ノ川飲料水供給施設は、昭和45年に創設された。各施設とも水源をとりまく環境の変化に伴い水質が悪化し、降雨時には濁度および色度が検出され、水質悪化の原因となり生活用水に支障をきたしている。特に、中村簡易水道は水源水量が少ない上に、給水量の増加が原因で度々の節水を余儀なくされているため、豊富な水源を持つ西ノ川地区と統合して、水道施設の改良を行い、中村簡易水道として統合整備を図る。

浄水場全景（H6.3）

施工年度	平成4年度から平成5年度（2ヶ年事業）
総事業費	294,124千円
	国費 69,760千円
	県費 9,770千円
	起債 199,100千円
西ノ川浄水場	1施設 61.9m ³ /日
西ノ川取水施設	1施設
西ノ川導水管	L=1,217.4m
接合井（第1～第3）	
電気計装設備	1式
西ノ川配水池	V=66.3m ³
配水管路	L=4,280.3m

場 所：久万町大字露峰 中村・西ノ川地区
竣工年月：平成6年3月

久万簡易水道施設整備事業

場 所：久万町大字東明神～下野尻
竣工年月：平成7年3月

施工年度 平成3年度から平成6年度
(4ヶ年事業)

総事業費 2,290,373千円

国費 475,172千円

県費 72,325千円

起債 1,564,800千円

高山浄水場 1施設 1,586m³/日

高山配水池 1施設 835m³/日

野地加圧井 V=17m³

野地配水池 V=60m³

入野加圧井(既存施設利用) V=15.6m³

入野配水池(既存施設利用) V=14m³

旭ヶ丘加圧井 V=17m³

旭ヶ丘配水池 V=151m³

大宝寺加圧井 V=17m³

大宝寺配水池 V=210m³

電気計装設備 一式

配水管路 L=31,919m

高山取水施設 1施設

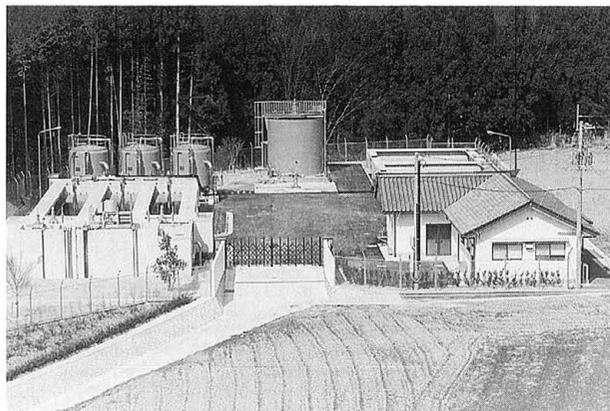
高山導水管 L=185m

高山送水管 L=199.6m

野地送水管 L=694.8m

旭ヶ丘送水管 V=490.8m

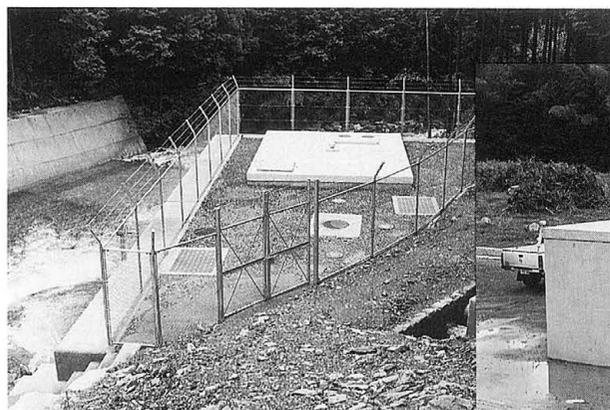
大宝寺送水管 V=581.4m



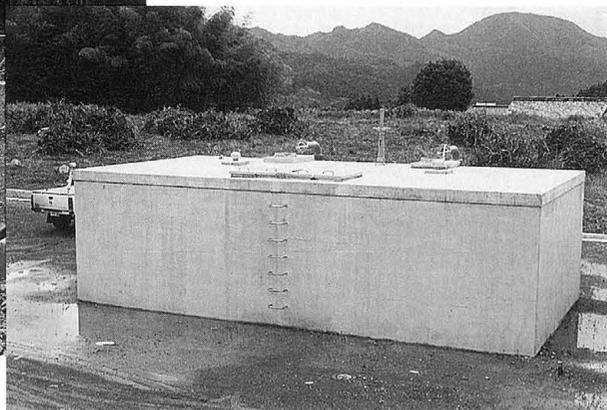
浄水場全景 (H6.3)



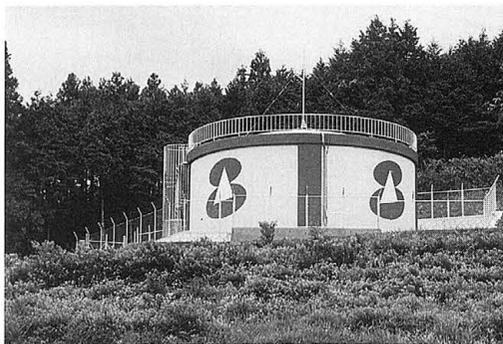
急速ろ過池(機) (H6.3)



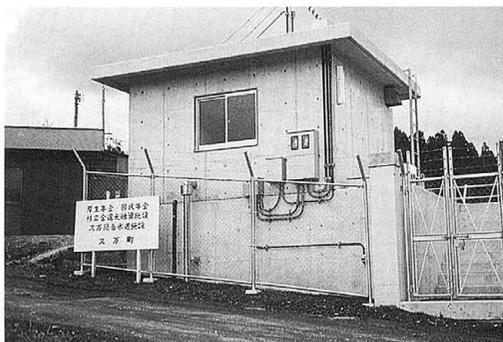
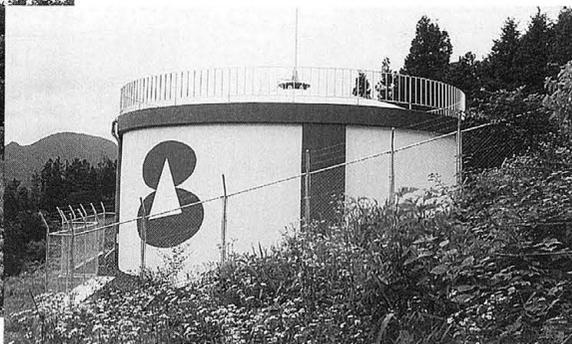
取水堰 (H4.3)



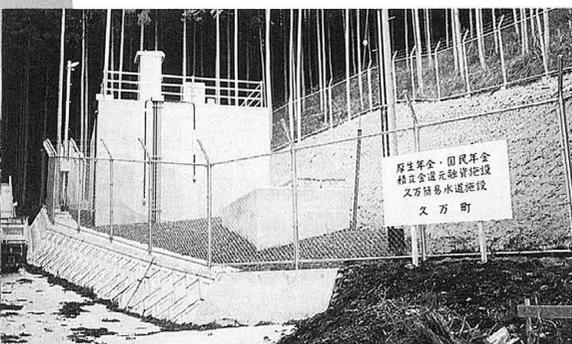
浄水池 (H6.3)



高山配水池 (PCタンク) (H5.3)



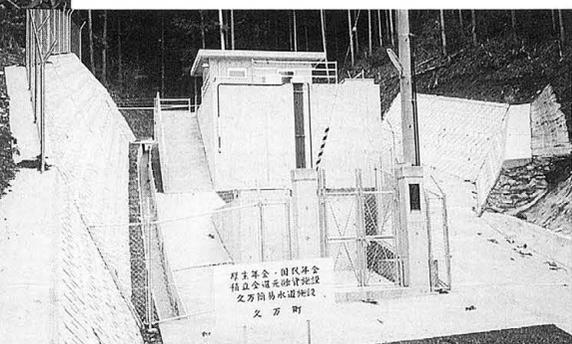
野地加圧井 (H7.3)



野地配水池 (H7.3)



旭ヶ丘加圧井 (H7.3)



旭ヶ丘配水池 (H7.3)



大宝寺加圧井 (H6.3)



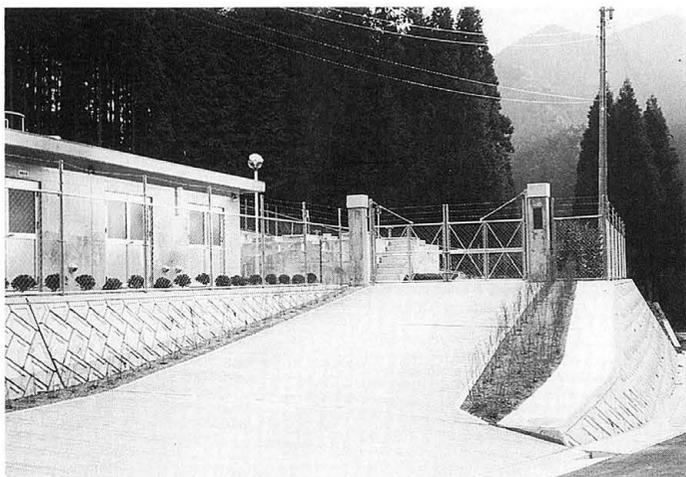
大宝寺配水池 (H6.3)

二名簡易水道施設整備事業

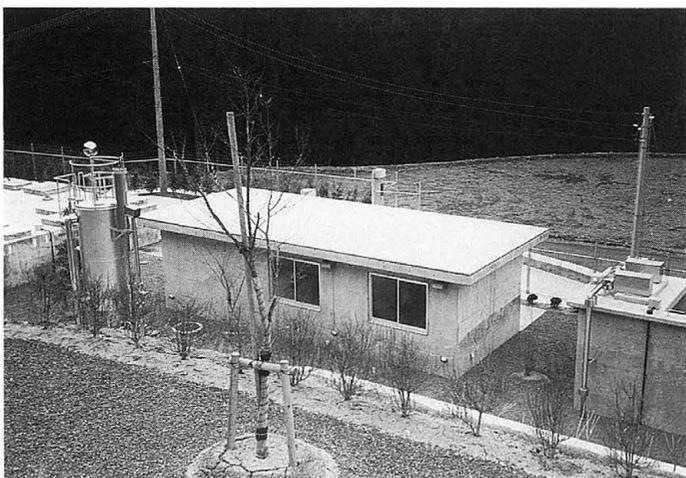
事業説明（目的・効果）

二名地区の水道は、簡易水道（昭和52年）1施設、飲料水供給施設（昭和37年～昭和50年）5施設が創設された。各施設とも水源をとりまく環境の変化に伴い水質が悪化し、降雨時には濁度および色度が検出され、水質悪化の原因となり生活用水に支障をきたしている。よって、未普及地区（瀬戸、富重、帯石）の整備と合わせ、水道施設の改良を行い、二名簡易水道として統合整備を図る。

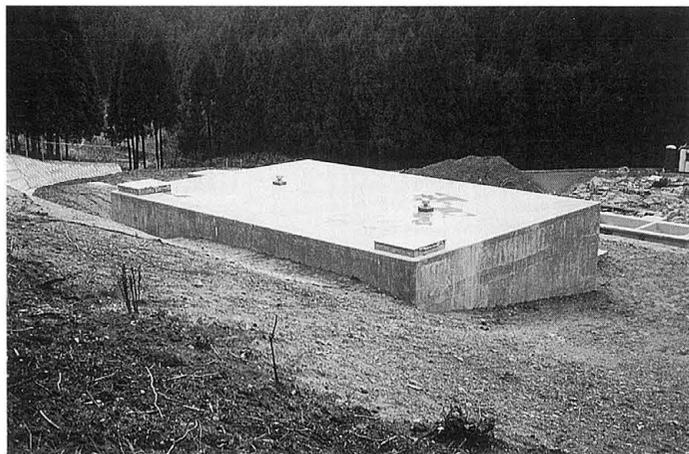
場 所：久万町大字二名
竣工年月：平成9年3月



浄水場全景（H8.3）



滅菌・計装室（H8.3）



瀬戸配水池（H7.3）

施工年度 平成6年度から平成8年度（3ヶ年事業）

総事業費 804,374千円

国費 218,060千円

県費 28,307千円

起債 526,100千円

瀬戸浄水場 1施設 143.2m³/日

瀬戸取水施設 1施設

瀬戸導水管 L=211.8m

電気計装設備 1式

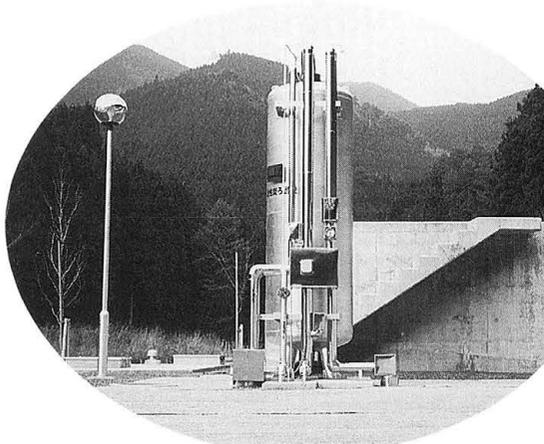
瀬戸配水池 V=213m³

中条配水池 V=213m³

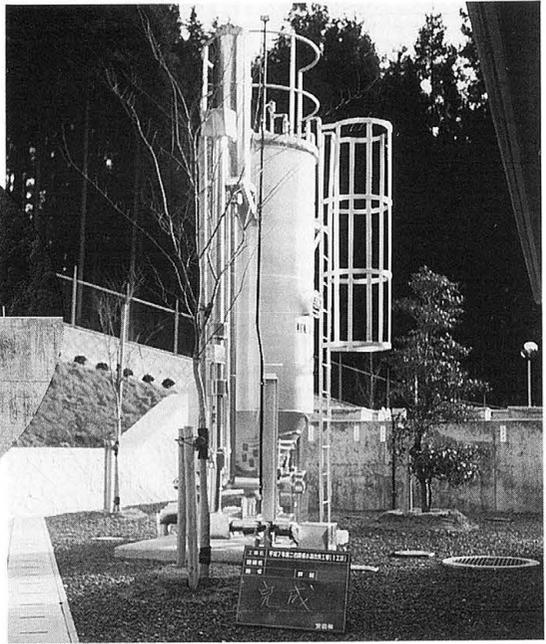
配水管路 L=13,773.6m



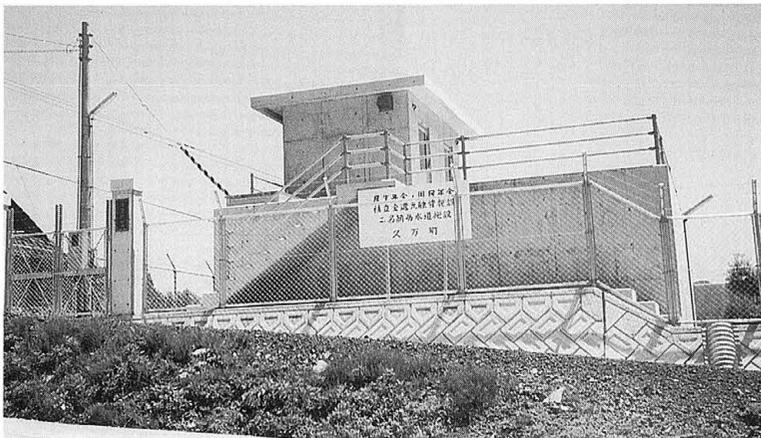
取水堰 (H7.3)



活性炭処理機 (H8.3)



前処理ろ過機 (H8.3)



中条配水池 (H9.3)

露峰簡易水道施設整備事業



第2取水堰



第1取水堰

事業説明（目的・効果）

落合簡易水道は、昭和36年に創設、若宮飲料水供給施設は、昭和53年に創設、橋詰簡易水道は昭和37年に創設、父野川簡易水道は平成

2年に創設、中村簡易水道は、平成4年・5年に統合整備されている。しかし、落合・若宮・橋詰の各施設とも水源をとりまく環境の変化に伴い水質が悪化し、降雨時には濁度および色度が検出され、水質悪化の原因となり生活用水に支障をきたしている。落合若宮地区の統合、父野川橋詰地区の統合及び現中村簡易水道の形態による露峰簡易水道として統合整備を図る。

場 所：久万町大字露峰
竣工年月：平成12年3月
(予定)

施工年度 平成9年度から平成11年度
(3ヶ年事業)

総事業費 984,400千円

国費 286,140千円

県費 36,817千円

起債 606,100千円

落合浄水場（膜ろ過） 93.0m²/日

中村浄水場（緩速ろ過） 61.9m²/日

父野川浄水場（膜ろ過）

63.2m²/日+36.9m²/日

（緩速ろ過）

合計255m²/日

導水管（父野川+落合） L=2,253.8m

電気計装設備 1式

落合配水池 V=230m³

橋詰配水池 V=112m³

父野川配水池 V=81m³

配水管路 L=7,464.8m

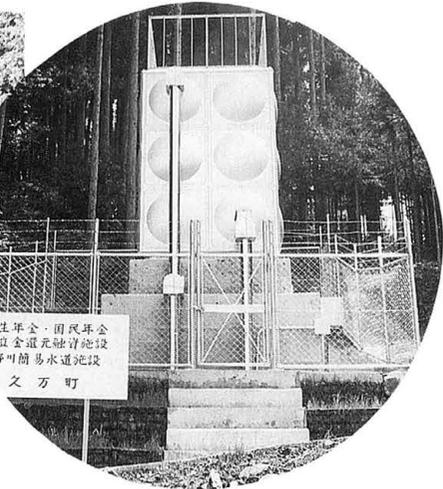


第3取水堰

畑野川簡易水道施設整備事業



河之内浄水場 (H9.3)



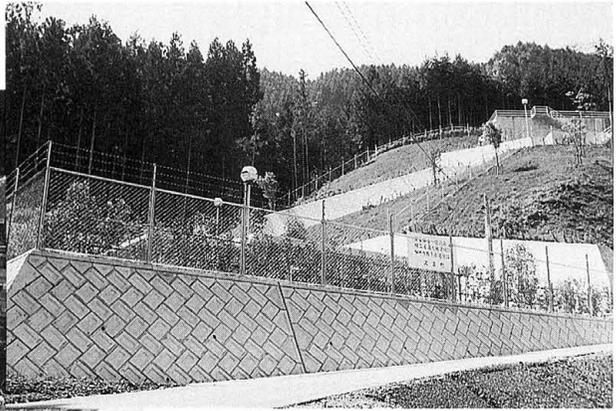
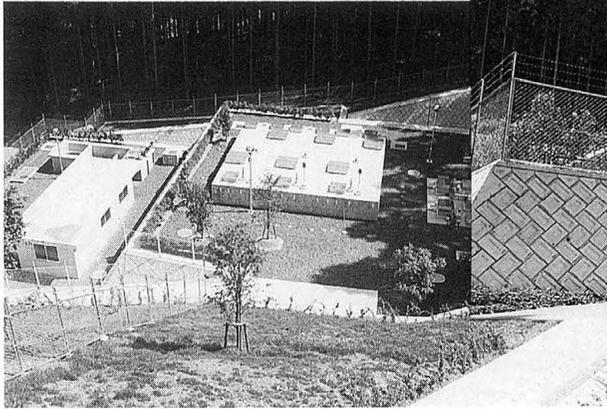
千本第2配水池 (H9.3)

事業説明 (目的・効果)

畑野川簡易水道は、昭和43年に創設されてその後2回の区域拡張を行ってきた。また中野村飲料水供給施設は、昭和38年に創設され、その後1回区域拡張を行っているが、両施設とも水源をとりまく環境の変化に伴い水質が悪化し、降雨時には濁度および色度が検出され、水質悪化の原因となり生活用水に支障をきたしている。よって、未普及地区（河之内、宝作、千本、中野村三）の整備と合わせ水道施設の改良を行い、畑野川簡易水道として統合整備を図る。

施工年度	平成7年度から平成10年度 (4ヶ年事業)	導水管	L=211.3m (河之内・中野村)
総事業費	1,768,496千円	送水管	千本第1 L=669.6m 千本第2 L=777.2m 中野村 L=367.0m
	国費 346,917千円	配水池	4池 (河之内 V=48m ³ 、遅越 V=544m ³ 、千本第1 V=360m ³ 、千本第2 V=20m ³ 、中野村 V=118.8m ³)
	県費 44,414千円	配水管	L=20,441.1m
	起債 1,205,400千円		
浄水場	4施設 (河之内・遅越・千本・中野村)		
取水施設	4施設 (河之内・遅越・千本・中野村)		

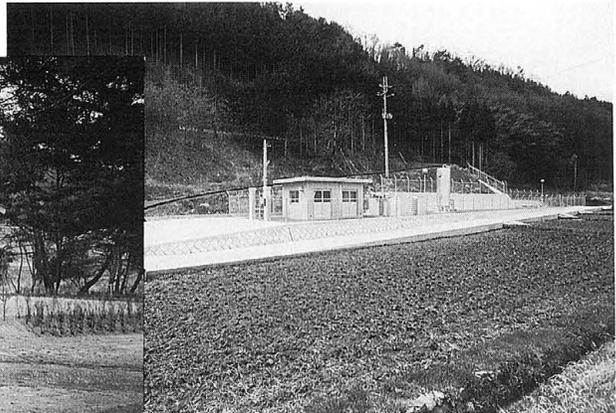
場 所：久万町大字上・下畑野川
菅生中野村
竣工年月：平成11年3月 (予定)



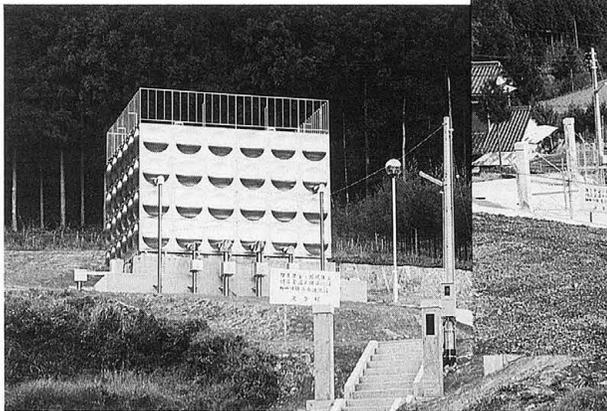
遅越浄水場 (H9.3)



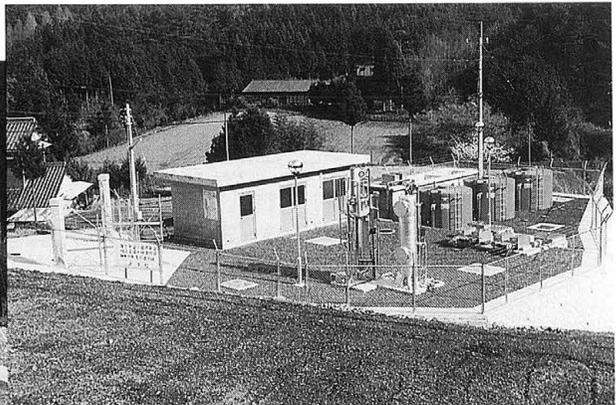
千本配水池 (H8.3)



千本浄水場 (H8.3)



中野村配水池 (H10.3)



中野村浄水場 (H10.3)

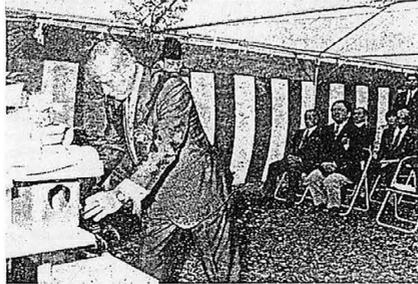
汚水処理施設



農業集落排水事業畑野川処理場
(H7.3)

事業概要：315戸、970人
 処理施設：313㎡一棟
 管路施設：17,476m
 中継ポンプ：11基
 総事業費：1,452,113千円

久万町公共下水道の起工式で工事の安全を祈る出席者



第1期 12年度末めど
 冬 下水道整備スタート

上津久野久万町は公共下 第一期工事として本年度 水道工事に本年度から着 手、同町上野尻の工事現場 から12年度末をめどに、 近くでの起工式があ った。平成12年度末の一 部使用開始を目指す。 久万町の公共下水道事業 は、同町衛生に下水処理施 設「久万浄化センター」(仮 称)を建設し、総処理面 積「百四十七畝」(対象人口 約四千人)の整備を指 ず、総事業費約百億円。整 備最終目標は22年度を 設定している。

約〇〇畝になる見込み、 岡田三町長、光田 三郎久万町事務所長ら が出席、工事の安全を祈願 した。

農業集落排水施設は、 農業用排水の水質保全 に寄与する為、農業集落 における、し尿、生活雑 排水の汚水、汚泥を処理 し農村の生活環境の改善 を図るものである。



事業概要：184戸、470人
 処理施設：224㎡一棟
 管路施設 14,342m
 中継ポンプ：12基
 総事業費：1,214,358
 千円

農業集落排水事業二名クリーン センター (H10.3)

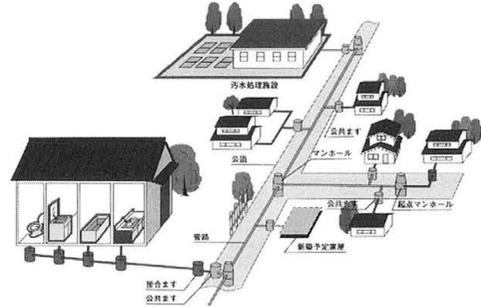
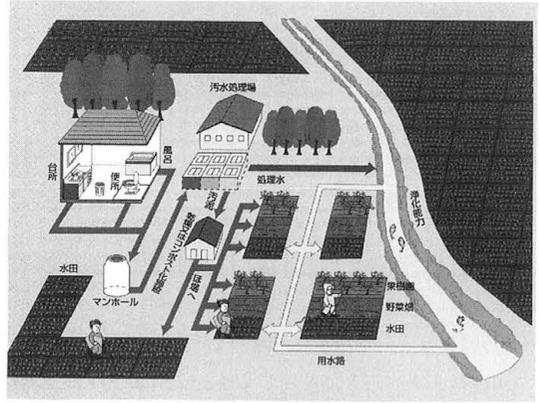
農村の水環境は悪くなっています。

農業用水路や河川の水は、かつて美しく澄んでいました。子供たちが安心して遊ぶことができましたし、農業のほかにもさまざまな用水として利用することができました。

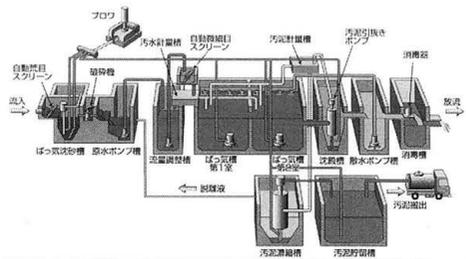
ところが、農村の生活の変化とともに、家庭からの排水が増加し、自然が本来持っている力だけでは浄化することができなくなりました。

このため、汚れた用水が農作物に被害を与えたり、悪臭を発したりして農村の水環境に悪影響を与えています。

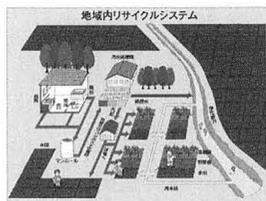
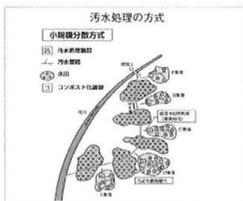
また、便所も大部分が汲み取り式のため、衛生的な水洗式の屎処理が望まれています。



農業集落排水事業は、農村の水環境を良くし、快適な生活環境づくりに貢献します



農業集排水事業は、敷集落を単位として地域の水循環系や自然環境に配慮した小規模分散方式を採用し、処理水や、発生汚泥を資源として同一地域内で再利用することを最大の特質としています。

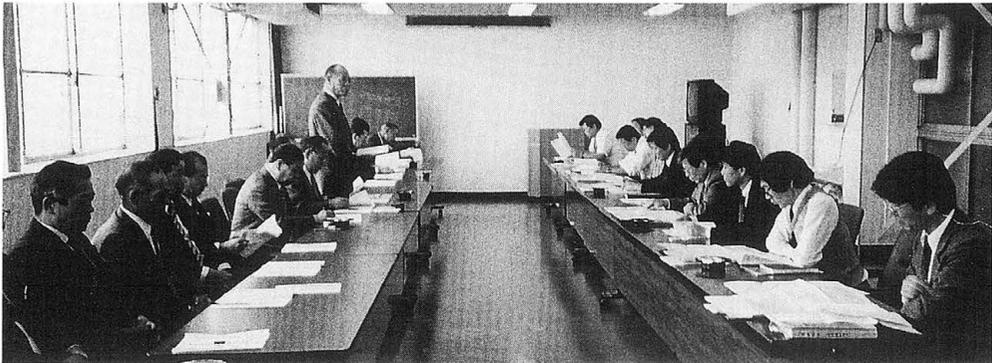


交通・通信



山崎建設大臣 国道33号陳情 (H4.1.11)

大臣に陳情する久万町長 久万町議会議員



33号同盟会陳情 建設省松山工事事務所 (H4.10)



愛媛県大会 意見発表をする久万町長 (H4.10.3)



国道33号三坂トンネル早期着工についての建設省陳情
久万町議会議員 (H4.11.17)

(S7. 6. 14)

「希望の道」

今秋ハイウェイ

冬は積雪や凍結で難用となる国道33号三坂64

三坂トンネルに調査費

悲願の計画へ可能性探る

国土交通省は2000年度、久万町に三坂トンネルの調査費1,000万円を交付する。これは、同町が昨年11月に建設省に提出した「三坂トンネル早期着工陳情書」に基づき、同省が「希望の道」の一環として、国道33号三坂64にトンネルを建設することを決定したためである。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。

三坂トンネル

建設省地質調査委

概略ルート案浮上

松山・地上部は凍結に配慮

「三坂トンネル」計画案概略図

建設省地質調査委は、三坂トンネルの調査費を交付している。この調査費は、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。

念し公開保育

200人、熱心にメモ

保育を熱心に見る参加者

「希望の道」の一環として、国道33号三坂64にトンネルを建設することを決定した。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。

H. 4. 12. 4 (金)

愛媛

日野建設事務所は、三坂トンネルの調査費を交付している。この調査費は、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。同町は、この調査費を活用し、トンネルの調査を進め、早期着工を実現する。

(H4.12.4)

(S61. 6. 14)

塩崎情報第2404号 H.1.5.27.

「三坂トンネル」調査費計上のご報告

道路調査会副会長
衆議院議員 塩崎 山奇 沼

塩崎代議士が公約として最も力を注いできた三坂トンネルについては、お蔭様で昨年500万円の調査費計上に成功し、続いて昨年も600万円を獲得することができました。この間、久万町・美川村を中心とする上浮穴の町長、議員の方々とともに、また時には単身で建設省・大蔵省を訪ね、真剣な折衝を繰り返してまいりましたが、平成元年度予算では調査費の大幅増額(1,000万円)計上に成功しましたので朗報としてお知らせします。なお、平成元年度の調査はおもに地質調査に力を入れ、2,500分の1の図面を作成する他、交通安全対策、トンネル防災対策等に重点を置いて進めていく予定です。皆様とともに三坂トンネルの早期実施着工に向かって地道な努力を続けてまいりたいと思います。取り急ぎ、ご報告まで。

記

1. 国道33号線三坂トンネル調査費 1,000万円 (調査内容)
 峠付近の対策について、地質調査及びトンネルも含めたルート調査を実施

塩崎情報第2563号 H.1.11.30.

三坂隧道早期着工を目ざして——地質調査委員会の開催のご報告

道路調査会副会長
衆議院議員 塩崎 山奇 沼

謹啓 初冬の候 皆様お元気でお過ごしでしょうか。11月19日、塩崎代議士の招待により、久万町において、原田昇左右建設大臣を囲んで、塩崎潤後援会を中心として、陳情運動を行い、さらには、11月30日、建設省に対して河野久万町長他、久万町議会議員団等の陳情運動を繰返し、待望の三坂隧道の早期着工運動は着実に効果を奏してきました。この陳情を重視した建設省松山工事事務所では、「三坂地区地質調査委員会」の第一回委員会を12月14日「古宮屋荘」で開催し、(1)現地視察 (2)三坂地区概況説明 (3)今後の調査スケジュールの内容で検討することとなりました。メンバーは八木則男、柏谷増男、愛媛大学工学部教授、山川健蔵四国地建調査官他7名総勢10名の方々です。三坂隧道もいよいよ地質調査委員会が開かれることによって、機は熟して来ました。明年度以降の早期の実施着工を目ざして、皆様とともに頑張りたいと思います。

えひめ

街の生命線 高規格化を

国道38号高規格市町村スクラム

高知・徳島・香川・愛媛の4県が、国道38号の高規格化に向けて、国や県に陳情強化を期す。高知・徳島・香川・愛媛の4県が、国道38号の高規格化に向けて、国や県に陳情強化を期す。



国道38号の高規格化に向けてあつまる4県庁長官ら



伊予・松山港 候補路線 建設者 保内―大分

国土交通省は、国土利用計画法に基づき、国土利用の最適化を図るため、国土利用計画を定める。この計画に基づき、国土利用の最適化を図るため、国土利用計画を定める。

4000万円以 税制

三坂道路整備ルート概要判明



トンネル2本で結ぶ 久万―久谷間8キロ

事故防止へ改良している 車線分離帯広げ 減速標識を設置

地域高規格道路

三坂バイパス着手決定

大洲・八幡浜道 一部が調査区間に

地域活性化のために建設が実施され、地味な道路が整備される。地域活性化のために建設が実施され、地味な道路が整備される。

大洲・八幡浜道 一部が調査区間に

伊予知事の話 誠に喜ばしい。これにより、大洲・八幡浜道の一部が調査区間に指定され、整備が着手される。

点検と都市を連絡する速に 今回の二線と松山外環状道路(松山市)が指定された。また伊予・松山港連絡道路(松山市)も指定された。

整備が立ち遅れ、その改良が沿線住民の悲願だった。やむを得ず本路線が「地域高規格道路整備区間」の指定を受け、整備が実現した。

柳谷一吾川調査区間に

建設省指定 事業具体化の第一歩



建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。

高知松山自動車道

建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。

年度内に測量調査を計画

建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。



建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。

建通新聞

発行所 建通新聞社
 四国支社
 〒770 高知市東明神町1番1号
 電話(087)821-1100(代)

愛媛支局
 〒790 愛媛県松山市東区1番1号
 電話(089)921-1100(代)

建設省指定 事業具体化の第一歩

国道33号三坂道路 復建調査で予備設計

建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。

地権者、測量を了解

三坂道路初の事業説明

久万・東明神

建設省松山事務所 明会を土佐穴久万町で、久万町東明神と。説明会は東明神地区の地権者らに出席し、測量の重要性や測量の進め方について説明した。説明会には、建設省松山事務所、久万町、東明神地区の地権者ら約30人が参加した。説明会では、建設省松山事務所、久万町、東明神地区の地権者ら約30人が参加した。説明会では、建設省松山事務所、久万町、東明神地区の地権者ら約30人が参加した。

(H10.2.10)

八幡浜漁港築岸 護岸など年内

建設省は、高知松山自動車道(高松自動車道)の調査区間(柳谷一吾川)について、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。調査区間は、高知市と仁愛村にまたがり、長さ約26キロメートルにわたる。この区間には、高知東明神の地権者が多く、また、高知東明神の地権者も、調査区間の地権者として、事業具体化の第一歩として、調査区間の地権者や関係機関との協議を進めている。

SEICHOON
 多自然型川づくり
 タガメしめた
 セトロンダマカゴ

セトロン
 瀬戸内金網
 本社 高知市上野町1番1号
 TEL:087-821-1100 FAX:087-821-1110

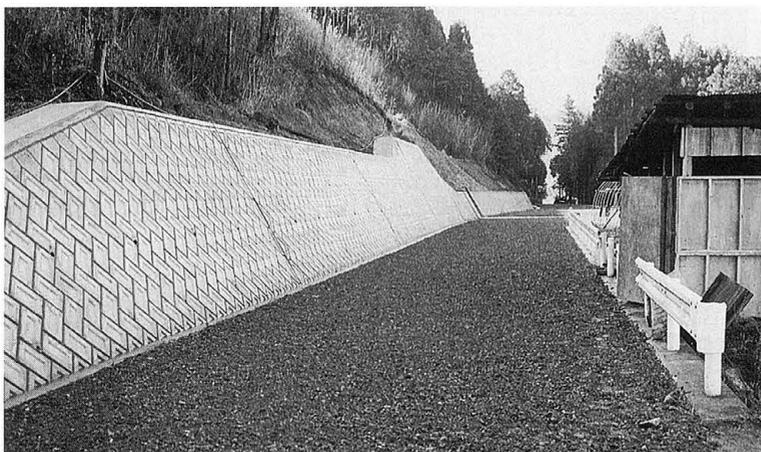
(H9.10.17)



(H10.11)

国道33号線整備促進期成同盟会設立以来15年、長年要望しておりました三坂道路も現地測量・調査実施となり、関谷建設大臣を訪れ、三坂トンネルの早期着工について河野修会長をはじめ関係市町村長で要望。

町道整備事業



場 所：久万町菅生
 竣工年月：平成 6 年 3
 月
 事業説明：町道宮の前
 明神線改良
 工事
 L = 389.0m
 W = 5.0m
 総事業費：51,890千円



場 所：久万町露峰
 竣工年月：平成 6 年 3
 月
 事業説明：町道父二峰
 小中学校線
 改良工事
 L = 191.0m
 W = 4.0m
 総事業費：25,713千円

町立病院前からセキヤの堰
 へ通りぬけ出来るようになり
 ました。

現在は、宅地が増えて住宅
 地域に変わってきています。

場所 久万町大字久万町
 平成 6 年度から平成 7 年度
 総事業費 15,000千円



場 所：久万町下畑野
川

竣工年月：平成8年3月

事業説明：町道オーガリ
卜線改良舗装
工事

L=281.0m

W=5.0m

A=1,450㎡

総事業費：39,550千円



場 所：久万町上野尻

竣工年月：平成9年7月

事業説明：町道大谷上野
尻線改良工事

L=135.0m

W=5.0m

総事業費：24,500千円

場 所：久万町東明神

竣工年月：平成9年11月

事業説明：町道縦の木線
改良工事

L=430.0m

W=5.0m

総事業費：36,000千円



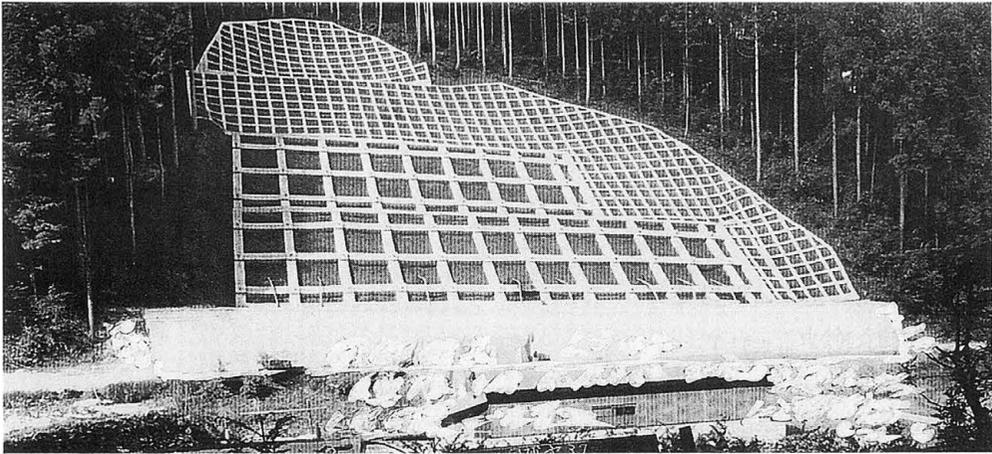


場 所：久万町上畑野川
 竣工年月：平成4年3月
 事業説明：町道東明杖線改良工事
 L=112.0m W=5.0m
 橋梁 L=20.0m
 総事業費：32,000千円

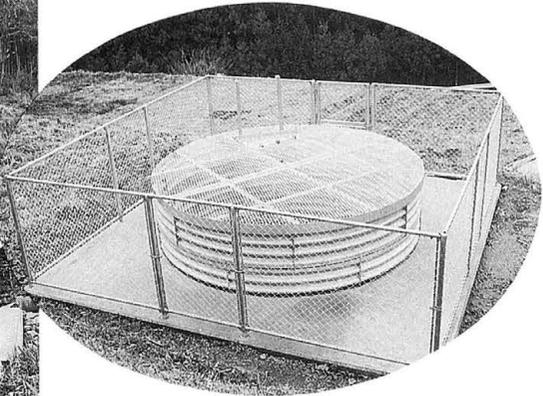
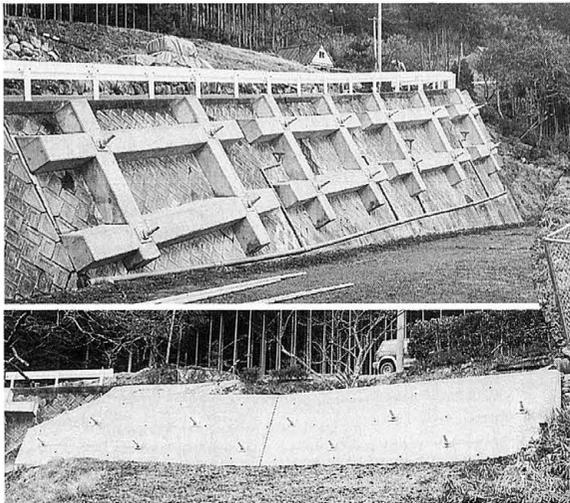
場 所：久万町下野尻
 竣工年月：平成10年3月
 事業説明：町道宮の前明神線橋梁新
 設工事
 L=32.0m W=5.0m
 総事業費：82,194千円



災害復旧事業

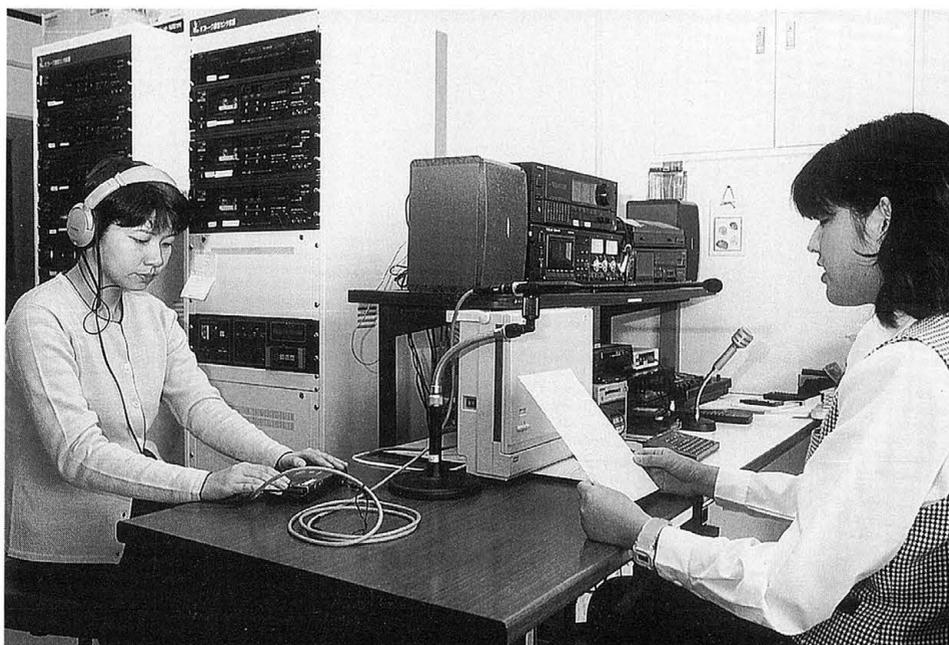


場 所：久万町上野尻 竣工年月：平成 5 年 3 月
 事業説明：町道萩の峠線道路災害復旧工事
 L=46.0m コンクリート吹付法枠 (500*500)
 A=533㎡ (200*200) A=654㎡
 大型ブロック積 A=165㎡ アンカー工 N=63本
 横穴排水ボーリング N=8 本
 総事業費：82,194千円



場 所：久万町直瀬 竣工年月：平成 9 年 3 月
 事業説明：町道竹屋敷線道路災害復旧工事
 L=97.4m Aブロック アンカー工 N=30本 総延長 421.5m
 現場吹付法枠 L=97.4m、コンクリート擁壁 L=20m 横穴排水
 ボーリング N=11本 総延長 349m、舗装工 A=277㎡、Bブロッ
 ク 集水井 直径 3.5m 深さ L=16m、集水ボーリング N=20
 本 総延長 540m 排水ボーリング 1本 L=63.6m、横穴排水
 ボーリング N=8 本 総延長 468m、鋼管杭 N=35本 総延長
 916.5m
 総事業費：190,422千円

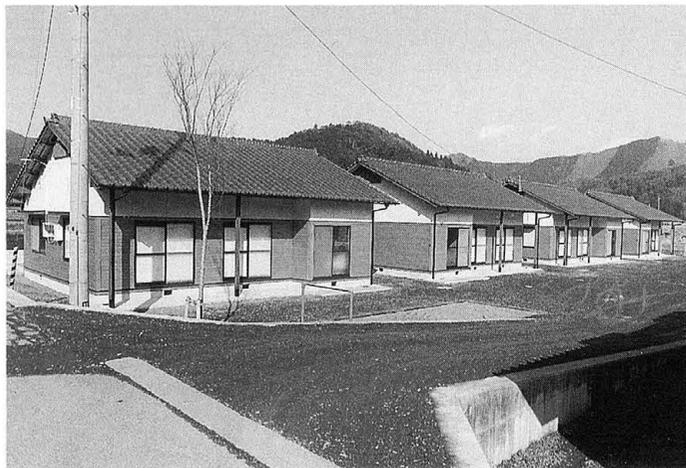
久万高原ささゆり通信



オフトーク通信（H5.9開局）

町民への情報伝達は長年防災行政無線によって実施してきたが、地域によっては聞きづらい所もあり、新しい方法が検討されていた。平成5年9月1日、電話回線を利用したオフトーク通信が導入され、「久万高原ささゆり通信」の愛称で開局した。1日3回の定時放送や曜日毎の娯楽・企画番組を独自で制作し、町民に身近な情報提供を行っている。

住 宅



公営住宅建設事業 (下畑野川団地)

場 所：久万町大字下畑野川
 竣工年月：平成 5 年 3 月
 事業説明：木造平家建
 4 戸 281.20㎡
 戸当たり 70.30㎡
 和室 2 室 (1 室 6 帖)
 洋室 1 室 (6 帖)
 DK (8 帖)
 総事業費：49,680千円

特定公共賃貸住宅建設事業 (菅生団地)



場 所：久万町大字菅生
 竣工年月：平成 8 年 3 月
 事業説明：中層耐火構造
 5 年度 12 戸 1,164㎡
 戸当たり 97.0㎡
 6 年度 12 戸 1,164㎡
 7 年度 12 戸 1,164㎡
 計 36 戸 3,492㎡
 和室 2 室 (1 室 6 帖)
 洋室 2 室 (1 室 6 帖)
 LDK (12帖)
 総事業費：
 5 年度 251,097千円
 6 年度 257,088千円
 7 年度 291,025千円
 合 計 799,210千円



特定公共賃貸住宅建設事業 (住吉団地)

場 所：久万町大字下畑野川
 竣工年月：平成 9 年 3 月
 事業説明：木造平家建
 4 戸 356.04㎡
 戸当たり 89.01㎡
 和室 2 室 (1 室 6 帖)
 洋室 2 室 (6 帖・7.5帖)
 DK (8 帖)
 総事業費：76,466千円

集会所



柳井集会所 (S63.12)

当地区には大正初期に建てられた集会所施設はあるが老朽化がはげしく、使用不能となった。本集会所は地域住民の交流及び学習等の場として広く活用する。生活文化の向上や近隣地域の住民と融和をはかる。

